撮影メニュー

ISO感度	撮影条件に合わせて「オート」、「100」、「200」、「400」、「800」の中からISO感度を選択
A/S/Mモード	モードダイヤルがA/S/Mのときの撮影モードをA(絞り優先オート)、S (シャッター優先オート)、M（マニュアルモード）の中から選択
フラッシュ補正	被写体に合わせてフラッシュの発光量を増減
スローシンクロ	遅いシャッタースピードでフラッシュを発光。「先幕効果」、「赤目先幕」、「後幕効果」の中から選択
BKT設定	オートブラケット撮影時の露出の幅（±0.3/±0.6/+±1.0)と撮影枚数（x3/x5)を設定
マルチ測光	明暗の差が大きい被写体などで適正露出が出にくい場合、被写体の明るさを最大8カ所まで測り、適正露出を検出
デジタルズーム	光学10倍ズームとの組み合わせで、27倍ズーム相当（35mmカメラ換算38〜1000mm)の撮影が可能
フルタイムAF	シャッターボタンを半押ししなくても常にピントが合った撮影が可能
スチル録音	静止画撮影で撮影後に約４秒間の音声録音が可能
ムービー録音	動画撮影と同時に音声の録音が可能
パノラマ撮影	オリンパス標準スマートメディア（同梱）のパノラマ機能を使って、パノラマ合成画像を作成　(＊合成には別売のCAMEDIA Masterが必要です。)
ファンクション撮影	モノクロやセピアカラー、白板（黒板）に書いた黒字（白字）を強調した写真撮影が可能

画像メニュー

画質モード	撮影する画像の画質を「TIFF」、「SHQ」、「HQ」、「SQ」の中から選択
ホワイトバランス	光源の色温度に合わせてホワイトバランスを「オート」、「プリセット(晴天/曇天/電球/蛍光灯)」、「ワンタッチ」の中から選択
WB補正	ホワイトバランスで表現しきれない微妙な色温度を手動で補正
シャープネス	画像の鮮鋭度を調節。「ハード」、「標準」、「ソフト」の中から選択
コントラスト	画像のコントラスト(階調)を調節。「ハイ」、「標準」、「ロー」の中から選択

カードメニュー

カードセットアップ	カードを初期化 (フォーマット)（＊カード内のすべてのデータは失われます。)

設定メニュー

設定クリア	カメラに設定した機能を電源を切っても保持するかどうかを「オン」、「オフ」、「カスタム」の中から選択
情報表示	ビューファインダ/液晶モニタに表示する撮影情報（ISO、ホワイトバランスなど）をすべて表示するか、最小限に表示するかを「オン」、「オフ」で選択
ビープ音	カメラの操作音や、警告音を「オン」、「オフ」で選択
レックビュー	カードに記録中の画像の確認表示をするかどうか「オン」、「オフ」で選択
スリープ時間	待機状態（スリープ）に入るまでの時間を「30秒」、「1分」、「3分」、「5分」、「10分」の中から選択
ファイル名メモリ	記録した画像につけるファイル名とフォルダ名を「リセット(1から順に)」、「オート(前のカードから連番で)」より選択
モニタ調整	ビューファインダ/液晶モニタの明るさを調節
日時設定	日付と時間を設定
m/ft設定	マニュアルフォーカス時に表示する長さの単位をメートル単位／フィート単位間で選択
電池節約モード	電池節約モードを「オン」、「オフ」で選択
ショートカット設定	トップメニューに設定するメニュー機能を選択
カスタムボタン設定	カメラ本体のカスタムボタン（お買い上げ時はAEロックに設定）に使用頻度の高いメニュー機能を設定

MENU 再生時のメニュー機能

自動再生 [静止画のみ]

カードに記録されている静止画像を連続して自動表示（スライドショー）

ムービープレイ [動画のみ]

ムービー再生	動画を再生
インデックス作成	撮影した動画を９分割画面で表示
ムービー編集	撮影した動画を編集

情報表示

記録画像の撮影情報（ISO、ホワイトバランスなど）をすべて表示するか、最小限に表示するかを「オン」、「オフ」で選択

再生メニュー [静止画のみ]

録音	撮影済みの画像に音声を追加（アフレコ）

カードメニュー

カードセットアップ	カードを初期化(フォーマット)(＊カード内のすべてのデータは失われます。)、すべての画像を一度に消去（全コマ消去）

設定メニュー

設定クリア	カメラに設定した機能を電源を切っても保持するかどうかを「オン」、「オフ」で選択
ビープ音	カメラの操作音や、警告音を「オン」、「オフ」で選択
モニタ調整	ビューファインダ/液晶モニタの明るさを調節
日時設定	日付と時間を設定
インデックス表示	インデックス再生時の画面分割数を「4分割」、「9分割」、「16分割」の中から選択

● こんなときは…

■ 撮影

1 液晶モニタをオンにしたい。

(液晶モニタボタン）を押してください。電源を入れたときは、ビューファインダーがオンになっています。

2 いろいろな設定を行わずに簡単に撮影したい。

初めてお使いのときはまずモードダイヤルをAUTOにセットして撮影してみてください。いろいろなシーンに応じてカメラが自動的に設定を決めて、ピントや露出の合った写真を簡単に撮影することができます。

3 カメラのボタンを押すたびに出る「ピッ」という音を消したい。

モードダイヤルをAUTO以外の位置にセットした後、　（OK／メニューボタン）を押し、トップメニューから、「モードメニュー」➔「設定」➔「ビープ音」➔「オフ」の順に選択し、最後に を押します。

4 フラッシュを自動発光（オート）に設定しているのに光らない。

フラッシュが閉じていませんか？フラッシュスイッチを押してフラッシュを起こしてください。フラッシュが閉じていると「発光禁止」モードになります。

5 白黒やセピアカラーの写真を撮りたい。

モードダイヤルをAUTO以外の位置にセットした後、　を押し、トップメニューから、「モードメニュー」➔「撮影」➔「ファンクション撮影」の順に選択し、「モノクロ」または「セピア」を選んでください。最後に　を押します。

6 逆光のため、被写体が暗く写ってしまった。

測光モードをスポット測光に設定し、狙っている被写体のみの明るさを測って撮影します。被写体が撮影したい構図の中心にないときは、まずカメラをその被写体に向け、シャッターボタンを半押ししてフォーカスと露出値をロックし、そのまま元の構図に戻しシャッターを全押しします。露出値のみをロックできるAEロックと合わせて活用するのも効果的です。

7 ピントを合わせたいものが画面の中心にないときの撮影方法は？

カメラは常に画面の中心にピントを合わせてしまいます。背景を中心に配置したいけれども、ピントは手前の端にあるものに合わせたいというときなどには、まずピント合わせたいものを中央に配置して、シャッターボタンを半押しします。その後シャッターボタンを半押ししたまま最初の構図に戻し、シャッターボタンを全押しします。

8 A/S/Mモードの活用方法は？

A—絞り優先撮影

絞り値を自分で決めて、シャッタースピードをカメラにまかせる機能です。手前にあるものと、遠くにあるものの両方にピントを合わせたいときは絞り値を大きく、中心となる被写体にピントを合わせ、バックをぼかしたいときには絞り値を小さく設定します。

S—シャッター優先撮影

シャッタースピードを自分で決めて、絞り値をカメラにまかせる機能です。例えば、シャッタースピードを速く設定して、動きのある被写体の一瞬の表情を捉えたり、シャッタースピードを遅く設定して川の流れやスポーツ選手の躍動感を表現することなどもできます。

M—マニュアル撮影

絞り値とシャッタースピードの両方を自分で設定します。カメラが設定する適正露出にとらわれずに、創造性に富んだ撮影ができます。

■ 再生

1 撮影してすぐに画像をチェックしたい。

(液晶モニタボタン) をすばやく2回押してください。今撮影した画像が表示されます。カードに記録した画像が気にいらなければ、その画像を表示したままで　ボタンを押し、「消去」を選択したら、 を押してください。画像が削除されます。他にもチェックしたい画像があるときは十字ボタンで表示させます。シャッターボタンを半押しすると撮影モードに戻ります。

2 撮影した画像をテレビで再生したい。

付属のAVケーブルでカメラのAV出力端子とテレビのAV入力端子をつないでください。（テレビの取扱説明書も併せてご覧ください。）

3 撮影した複数の静止画像をいっぺんに一画面に表示（インデックス再生）したい。

モードダイヤルを　(再生モード）にセットした後、ズームレバーをW側に動かしてください。インデックス再生の画面中から１画面だけを再生するには、十字ボタンで緑の枠を移動させ、ズームレバーをT側に動かします。１画面に表示する画像の数は、モードメニューの「設定」➔「インデックス表示」で４／９／１６分割の中から選択することができます。

■ その他

1 このカメラで使用できる電池は？

リチウム電池パック(オリンパス製ＬＢ-０１)２個、単３ニッケル水素電池4個、リチウム電池4個、ニッカド電池4個、または単3アルカリマンガン電池4個の使用が可能です。

2 カードの中身を一度に全部消したい。

モードダイヤルを　（再生モード）にセットした後、　を押し、トップメニューから、「モードメニュー」➔「カード」➔「カードセットアップ」➔「全コマ消去」の順に選択し、最後に　を押します。

3 カードを上書きできないようにしたい。

カードのライトプロテクトエリア（○印がついている部分）にライトプロテクトシールを貼ってください。ライトプロテクトシールの貼られたカードには一切の書き込みができなくなります。

デジタルカメラ
F A Q

VT255801
XXXXXX

OLYMPUS

POCKET GUIDE

C-700 Ultra Zoom

CAMEDIA

札幌 011-231-2338	名古屋 052-201-9585	沖縄 098-864-2548	営業時間 9:30〜17:00
仙台 022-218-8437	金沢 076-262-8259	上記のアクセスポイントまでお電話いただければ、オリンパスカスタマーサポートセンターに転送されます。（アクセスポイントまでの電話料金はお客様負担となります。）	（土・日曜、祝日及び弊社定休日を除く）
新潟 025-245-7343	大阪 06-6252-0506		
松本 0263-36-2413	高松 087-834-6180		
東京(八王子) 0426-42-7499	広島 082-222-0808		オリンパスホームページ
	福岡 092-724-8215		http://www.olympus.co.jp
静岡 054-253-2250	鹿児島 099-222-5087		